



Workshop



南アジアの子どもたちの「今」から、 世界の「子どもの権利」を考える

～人権ロールプレイングゲーム 『TOARU国ゲーム』～



南アジアで半世紀近くにわたり教育支援を行ってきたESAが、バングラデシュやインドの子どもたちの状況を考える中から誕生した「TOARU国ゲーム」。現地の子どもたちについて、世界の子どもたちについて、ゲームを通して学んでいきます。ありそうでなさそうな架空の国TOARU国。この国に住む様々な境遇で生きる6人の子どもたちになって、その子の人生をゲームの中で歩んでいきます。その波乱万丈な人生の体験から子どもたちの状況を理解し、私たちが何をすべきか、何をしなければならないかを一緒に考えていきましょう。



ファシリテーター **内田 智子 さん**

認定NPO法人ESAアジア教育支援の会 理事長

上智大学外国語学部フランス語学科卒業

JICA国際協力機構勤務（1992～1996）

1996年よりネパールで、ボランティアとしてESA事業に関わる。
スタッフ、理事を経て、現在に至る。

12月5日（金） 5限 16:00～17:30

対象：東京外国語大学 学生のみなさん（@tufs.ac.jp のアドレスが必要）

場所：ボランティア活動スペース（VOLAS） 研究講義棟206-1

定員：12名（先着順）

申込：<https://forms.gle/zfrJabjnMmN93UsT6>

